

「まちだ未来の会」第5回 学習会

シンポジウム／「公共施設再編計画」の根っこを考える

こんな町田に暮らしたい！

—市民が創る「公共」とは—

町田市では、いま「公共施設再編計画」の策定が進められています。生涯学習センター、図書館や文学館、博物館、自由民権資料館など、私たち市民にとって大切な施設の統合等による削減、存廃の可否、民間活力の導入などの検討が盛り込まれています。背景には少子高齢化や人口減少による厳しい財政事情があり、これからの日本社会が避けて通れない難問です。その解決策は、行政と市民とが手を携えて生み出していくほかありません。今回の学習会は、問題の根っこにある「公共」という考え方を問い直して、上から与えられる「公共」ではなく、市民の協力の中から創り上げていく「公共」について、参加者とともに考えます。

日時：2017年9月30日（土）

午後1時30分～4時30分

場所：町田市民文学館 2階大会議室

内容：講演：「『公共』とは何か」山口源治郎さん

パネルディスカッション・パネラー

清瀬 壯一さん（玉川学園地区まちづくりの会代表）

齋藤 功さん（町田ヒューマンネットワーク副理事長）

陶山 慎治さん（社会福祉法人悠々会理事長）

山口 源治郎さん（東京学芸大学教授）

藺田 碩哉（町田市レクリエーション連盟／当代表）

申込み：当日、直接会場へ

参加費：会場費その他の経費を賄うため、1口

300円ほどのカンパにご協力ください。



主催：「まちだ未来の会」 世話人：（代表）藺田碩哉、久保礼子、鈴木真佐世、清水陽子、庄司りお、手嶋孝典、増山正子、森口克弘、守谷信二、山口 洋
連絡先：TEL 090(4703)8878（藺田）

*「まちだ未来の会」は、町田市の生涯学習や文化行政に関心を寄せる一般市民の会です。
会の活動の様子はヤフーブログ「まちだ未来の会」をご覧ください。

ブログ：https://blogs.yahoo.co.jp/machida_future_0625

ツイッター：http://twitter.com/machida_future